

# 西播医療安全ニュース

2024年12月（第47号）発行

## ◆ 令和6年度 第2回 西播支部研修

テーマ：チームで取り組むヒューマンエラー対策  
TeamSTEPPS（第2回アドバンスコース）

日時：8月17日（土）13時30分～16時30分

場所：姫路 じばさんびる 901号室

講師：近畿大学病院 安全管理センター 医療安全対策部部长 辰巳 陽一先生

医療はチームで行うものであり、チームエラーを防ぐためには、エラーを発見・指摘し、それを修正することが重要です。昨年は、医療チームにおける心理的安全性を高めていくための取り組みを、今年度はさらにチームワークを高めていくための医療の質と患者の安全を高めるためのツールであるTeamSTEPPSをご講義いただきました。第1回基礎編に続き、第2回アドバンスコース編として、実際のチームトレーニングも交えながら、チームとして機能するためのノンテクニカルスキルを学ぶことが出来ました。



なぜ優れた医療チームに  
心理的安全性が欠かせないのか？

チーム医療が目指しているのは

- 1) 階層意識を持たない
- 2) 相手を知っている
- 3) 意見が言える、質問できる
- 4) 全員がリーダーシップを持つ



心理的安全性

### TeamSTEPPS

1. チーム体制
2. リーダーシップ
3. 状況モニター
4. 相互支援
5. コミュニケーション



## ◆ 研修参加者のご意見

- 「日常の業務を行う上で心理的安全性を意識して行動したい」
- 「具体的で、参加者への問いもあり、現場や自身のありようを考えながら研修できた」
- 「コミュニケーションの場で使用できると感じた」
- 「心理的安全性が少しでも保たれるように、自分の発言や声かけを気をつけていこうと思った」
- 「多様性を少しでも受け入れられるように、その人のできる部分とできなくて補う必要のある部分を考えていけるようにしたいと思った」
- 「具体的にどのように活用したり、学んだ医療安全についてスタッフへ周知したり、定着させたりすれば良いか難しさを感じている」
- 「部署の仕組みづくりに役立てたい」 等

改めて、心理的安全性が高い組織を作るために、異なる意見や、新しいアイデアを尊重し、ミスや問題点を指摘できる環境を作っていく必要があると感じました。

困りごとを感じたら、西播の研修や事例検討会に参加して下さい。一緒に考え、取り組んでいきましょう。

### ～研修のお知らせ～ 医療安全研修

日 時：12月14日（土）13時30分～16時30分

場 所：姫路 じばさんびる 601号室

テーマ：多職種実践報告会

姫路医療センター：理学療法士

姫路赤十字病院：重症メディエーター

姫路中央病院：薬剤師

県立はりま姫路総合医療センター：診療放射線技術師

### 弁護士との事例検討会

問題患者対応、院内暴力、転倒転落対応など、医療安全管理上の問題点に対し法的立場から指導を受けながら、話し合いをしています。自施設の困難事例の解決や、他施設の事例からの学びもたくさんあります。参加ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

第3火曜日 16時30分～18時00分 姫路商工会議所（参加無料）

発行元：兵庫県看護協会西播支部

医療安全委員会

事務局：姫路赤十字病院

たうちちえこ  
田内千恵子

電 話：079-294-2251

FAX：0790-32-2176

e-mail：t-tauchi@himeji.jrc.or.jp